

令和3年度 全国公立学校教頭会 ブロック大会報告

I 大会名称

第59回近畿公立学校教頭会研究大会 兵庫大会
第58回兵庫県教頭協議会研修大会

II 開催期日

令和3年11月26日(金) 10:20~12:00 記念講演:オンライン開催(リアルタイム配信)
分科会:誌上发表

III 大会の日程および概要

1. 日程 開会行事 10:20~10:30
記念講演 10:30~12:00

2. 概要

- (1) 研究主題 「未来を生きる力を育む 魅力ある学校づくり」
- (2) 主催 近畿公立学校教頭会 兵庫県公立学校教頭会
- (3) 後援 兵庫県教育委員会 神戸市教育委員会 兵庫県小学校教頭会
兵庫県中学校教頭会 全国公立学校教頭会
- (4) 開会行事 ・開会の言葉 ・挨拶 近畿公立学校教頭会会長、全国公立学校教頭会会長
・祝辞 兵庫県教育委員会教育長、神戸市教育委員会教育長
- (5) 記念講演 演題 「次世代のコンピューティングを先取りする世界トップスパコンの富岳」
講師 理化学研究所 計算科学研究センター センター長 松岡 聡 氏
- (6) 分科会

- ①教育課程に関する課題「カリキュラムマネジメントの実現に向けた教頭の役割」「ICTを活用した教育課程の推進」
- ②生徒指導に関する課題「生徒指導上の課題のある特別支援学級への支援体制づくりに向けて」
- ③組織・運営に関する課題「地域と共にある学校づくりのために」
- ④人間尊重の教育に関する課題「学校全体で行うポジティブ行動支援」
- ⑤教頭の職務に関する課題「求められるユーティリティーな資質」

IV 大会に参加しての感想

今年度の大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインでの記念講演、分科会は誌上发表での実施となった。

記念講演では、スーパーコンピュータ「富岳」のプロジェクトについて、「つくってナンボ」はもちろん「使ってナンボ」という表現で、世界最先端の技術が広く活用されることの価値について触れられ、一人一台タブレット端末を児童生徒の集団、個別での学びにいかに関活用していくかという我々の直面する課題について、改めて考えるきっかけとなった。

今後も、児童生徒の成長のために、教頭として何ができるのかを考え、発信していきたい。

また、記念講演、分科会での研究発表を受けて、参加者と協議ができなかったことが残念に思われた。

